

■第4回環境審議会および審議会後に寄せられた提案と対応

No.	旧頁	新頁	提案内容	対 応
1	1	1	中段の「なお」書きは文章の転末に付けるもの。「更に」等、文章が展開する表現にする。	ご提案のとおり「なお」を「さらに」に修正します。ただし、その後「さらに、東京都では、、、」と続くので、この部分については「さらに」を削除します。
2	2	2	世界アースデー等の追記	ご提案を踏まえ、最終段落の「このような中、これらの様々な府中市の…」を「このような中、4月22日の「国際母なる地球デー」や6月5日の「環境の日」など世界的な環境への意識の高まりや、府中市の…」に変更します。
3	3	3	口枠には条例より抜粋と表記しますとインパクトがあります。	ご提案を踏まえ、枠下に「資料：府中市環境基本条例」を追記します。
4	4	4	3行目で「を環境面から目指すものです。」を「に示された環境施策をより具現化し支えていくものです」と表記すると本基本計画の存在感が増す。	ご提案を踏まえ、「に示された施策を環境面から具体化し支えていくものです」に修正します。
5	4	4	・3行目 環境面から目指すものです。⇒環境面から具体化するものです。(元の通り)	
6	4	4	3. 計画の性格 ⇒ 計画の位置付け(元の通りに表現する)	ご提案のとおり、「計画の位置付けとします。
7	4	4	・位置付け関係図 ⇒ 総合計画と条例との上下関係は？(第1次では総合計画が上)	環境基本条例と総合計画の環形については、一概にどちらが上位であるとは言えませんが、ご提案を踏まえ、環境基本条例と総合計画の位置を同じ高さに調整します。
8	4	4	・関連諸計画・施策 ⇒ 景観計画を追加する。	ご提案のとおり「府中市景観計画」を追記します。
9	4	4	・関連計画・施策の枠内に25年1月の「インフラマネジメント計画」を追記することをお勧めします。	ご提案のとおり「府中市インフラマネジメント計画」を追記します。
10	5	5	●生活環境に関わることの項の「騒音」を「騒音・振動」に改め、●都市・文化環境に関わることの項の「都市」を「都市基盤」とし、「景観」と「環境美化」を追記し、●低酸素・循環型社会の構築に関わることの項に「リサイクル・ごみ」の項を追加いたしますと大方、網羅されると存じます。	ご提案を踏まえ、以下のように修正します。 ●生活環境⇒大気、水質、騒音・振動、土壌など ●都市・文化環境⇒公園、都市基盤、歴史・文化、景観、環境美化など ●低炭素・循環型社会⇒地球温暖化、リサイクル・ごみ、酸性雨など
11	5	5	5の「計画の期間」の2行目の総合計画の前に第6次と明記いたしますと結構かと存じます。	ここでの「総合計画の計画期間に合わせていく」という表記の中の「総合計画」

				とは、次期以降の総合計画のことを示すこととなります。なお、直近の計画としては第七次の総合計画ということになりますが、名称、期間等含め、次期総合計画については未定の段階となるため、ここでは現状表記の「総合計画」という記載にとどめておくこととします。
12	6	7	位置図の下に、横断面を入れますと分かり易いと存じます。	ご提案を踏まえ、断面図を掲載します。
13	6	6	(1) の 7 行目には崖線名を入れると良いでしょう・・・(府中崖線)	ご提案を踏まえ、「6～7mの府中崖線を経て、、、」とします。
14	7	8	図一人口・世帯数の推移 ⇒ 平成24年度のデーターをグラフに入れる。	現在、グラフの横軸表記の幅の関係で表記が見えていませんが、すでに平成24年度のデータが入っているグラフとなります。横幅を調整し、表記が見えるように調整させていただきます。
15	9	10	産業人口別構成比の表で各産業の内容をカッコにして表記。	一般的な表記となりますが、産業ごとの内訳を追記します。
16	10	11	・道路の路線では都市計画道路の予定線(3・2・2号線及び3・4・3号線)を破線でも入れて表示。 ・図中におきまして、将来を見据えた基本計画に沿って都市計画道路は明示しておきたい箇所があります。3・2・2の2号線は既に着手しており、3・4・4号線は計画決定されている予定線です。着手中の道路は朱書きの実線、予定線は朱書きの破線にて描くと宜しいかと存じます。	ご提案を踏まえ、予定線についてのデータを追記します。(※作成中)
17	10	11	(5) 交通 9行目 平成24年度の乗降客数約10,257万人は正しい数値か ⇒ 平成12年度で14,202万人となっている。(第1次計画のP10参照)	ご指摘のとおり、データの計上に漏れがあるため、修正をさせていただきます。
18	11	12	(7)の気象の項においては降水量も記載すると良いでしょう。次項以降に地下水の枯渇化や湧水についての記載があるために降水量と関係するからです。	ご提案を踏まえ、降水量のデータについては追記します。
19	11	12	図一年平均降水量のグラフを追加できないか？	
20	12	13	下段から2行目に日新町を加味すると良いでしょう。また、後にも触れますが、湧水の箇所の確認を願います。	緑の概況の農地の表記については、ご提案のとおり「日新町」の表記を追記します。 湧水の箇所については、「西府町」と「瀧神社」の湧水の2箇所の表記とします。

21	12	13	<u>図におきましては湧水地の地名を入れると良い でしょう(「西府町」・「瀧神社」、なお、●は水色 にすると良いでしょう…水色は先に提案済)。</u>	<u>追記・調整しました。</u>
22	14	15	14 行目の「四谷周辺」の次に「南町・是政」も 加筆すると良いでしょう。	「南町・是政」の加筆については、中央 部となり、また府中市緑の基本計画の表 記と整合を図るため、現状の表記のまま とします。
23	—	16	農地転用における農地法 4・5 条関係の申請件 数を年度別推移図も欲しいところです。	ご提案を踏まえ、申請件数の推移図を掲 載します。なお、届出件数は把握してい ますが、義務ではなく実態と異なる場合 があり、参考数値となります。
24	15	17	(4) 水環境 ①水辺の状況 に次の内容を追 加する。 ⇒ 近年では水田の減少に伴い、用水路の水 を農業用水として利用する所が少なくなっており、環境省では「環境用水」と位置付けて市民 の水辺の空間づくりに利用するよう指導してい ます。	ご提案の表記について追加します。
25	—	17	・市内の用水路の分布図(マップ)を追加する。 また、西府町湧水と瀧湧水の湧水量を比較した グラフを追加する。(参考事例あり)	分布図は確認できませんでしたが、ご提 案を踏まえ、簡略の区域図を掲載しま す。また、湧水量のグラフを掲載します。
26	15	17	次に、(4)の①につきましては平成 18 年 2 月、 府中用水は農林水産省「疏水百選」に選ばれて いる旨の記載が欲しいところです、	ご提案を踏まえ、「なお、府中用水は、 平成 18 年 2 月に「疏水百選(農林水産 省選定)」に選ばれています。」と追記し ます。
27	15	17	②の湧水につきましては第 3 回審議会におい ても話題になりましたが、府中崖線の 3 箇所 とあるのは正しいのか、確認願います。	湧水の箇所については、「西府町」と「瀧 神社」の湧水の 2 箇所の表記とします。
28	16	19	③の地下水の項におきまして、市内に残存し、 民家におきまして今でも使用されている井戸 (ポンプ式、又は釣瓶式、或いは手動式・・・ガ チャポンとも言われる)の数量を記載すると魅 力が出るものと存じます。 なお、調査年度は「平成」の表記が欲しいとこ ろです。 <u>③の地下水の項で、前回の提案時に井戸の数値に ついて依頼しておりますが、「井戸」は災害急時 に役立つものです。この観点からも調査してい ただき、その記載を再度、お願いするものです。</u>	揚水機の出力が 300 ワットを超える場 合は届出がありますが、それ以外の井戸 については把握できておらず、ご提案の 意図を保管できる資料がないため、掲載 できません。 「平成」の表記については修正します。
29	16	19	(4) 動植物 ①市における調査結果に ⇒ 表一多摩川河川敷の植物調査における確認総数	ご提案の内容を追加します。

			および種類 の表を追加する。(※具体的な表示の提案あり)	
30	21	24	表におきまして「平成」の表記が欲しいところです。	「平成」の表記については修正します。
31	23	21	(2) 新しい環境問題 ③微小粒子状物質(PM2.5)と黄砂について追加する。	ご提案の「微小粒子状物質(PM2.5)」と「黄砂」については、新しい環境問題と位置づけもできますが、大気汚染に関連する課題であり、「①大気汚染」の中で整理します。
32	24	—	調査地点にて是政橋付近の交通量が欲しいものです。 <u>・表一交通量調査結果の調査地点にて是政橋付近の交通量が無いのは不自然な気がいたします。資料2にて「担当課に申し送りしておきます」とのことですが、再度を行なっておいて頂きたいと存じます(再確認ですが、切に懇願いたすものであります)。</u>	ご提案付近での交通量調査は実施していないため掲載はできません。今後の交通量調査に向けたご意見として、担当課に申し送りしておきます。
33	26	29	(4) 景観 ①都市景観の概況 ⇒ 次の表現を追加する。 府中市では平成10年に都市景観条例を制定し景観の保全に努めています。特に平成20年には景観法に基づく「景観行政団体」となり、「府中市景観計画」を策定し、その中で「景観形成推進地区」を指定して景観づくりに努めています。	ご提案の内容を追加します。
<u>34</u>	<u>26</u>	29	<u>・(4)の1行目、「により,おおきく,・・・」とありますが,「,」が多くて不自然です。「により住宅地,…」とし,「などに大きく分かれており,・・・」とすると良いでしょう。</u>	<u>調整し、修正しました。</u>
35	27	31	(5)歴史・文化 ②指定文化財の状況 ⇒ 第1次基本計画のP19にある様な分布図を入れる。また、平成13年以降発掘された文化財(御殿坂の史跡など追加する)	ご提案を踏まえ、関係部署に資料の有無を確認の上、表記可能な適切な資料があれば、掲載を検討します。
<u>36</u>	27	30	<u>景観賞 30 の一覧表の文字が小さいので大きくする。</u>	<u>修正します。</u>
<u>37</u>	28	32	<u>(1)地球温暖化の1行目(追加文)の頭に「府中市では現在,」を挿入し,「取組中です」を「取組んでおります。」とした方が宜しいかと存じます。</u>	<u>文言全体を調整の上、修正しました。</u>
38	28	32	5. 低炭素型、循環型社会の構築に係る現状 (1)地球温暖化 ⇒ 2020年(平成32年)までに1990年(平成2年)比で二酸化炭素(CO2)を15%削減する目標を設定して取組中で	ご提案の内容を追加します。

			ある。(追加)、「地球温暖化対策地域推進計画」のP 3 2に明記されている図5－1を追加する。	
39	29	33	・上段の図は横幅を広く取り、年度の「8」・「18」は平成の「H」が入るものと思います。・P11の平均気温の図に併せて24年度迄を反映させると良いでしょう。 ・再掲ですが本計画書の全ての図においては横幅を取って見やすくし、「平成」・「H」・西暦を使用するかは統一してバランスを取った方が宜しいかと存じます。なお、P29の下図は下げると良いでしょう。余白がもったいないです(図の件に関しては一部重複記載)。	<u>ご提案を踏まえ、その他の図表関係について、現時点での資料として体裁を整えました。</u>
40	30	34	2つの表及び図は西暦表示であります。他は元号表示ですので統一した方が宜しいかと存じます。	ご提案を踏まえ、元号表記とします。
41	30	－	2009以降の統計数値は無いのですか？	先般、最新データとして2010年のデータが公表されたので、それを反映します。なお、地域全体における温室効果ガスの排出量については、統計値の都合上、3年遅れで集計されるのが一般的となっています。
42	31	35	<u>(2)ごみ・リサイクル①ごみの排出量、赤字修正部分の3行目「家庭ごみ」がダブリで2度記載されている。</u>	<u>修正します。</u>
43	31	35	・(2)①の1行目「第一次」を「第1次」に、3行目「取組」を「取組み」とし、朱書きの変更部は以下の通り、提案します。 <u>「さらに、・・・・必要性から廃棄物・・・・」</u>とし、「これを受けて」を削除し、「府中市ではこの答申を受け、平成22年2月22日から家庭ごみの(重複しています)・・・・の3つのごみに区分し指定収集袋・・・・」に改め、 <u>「その結果、・・・・ごみ量も多摩26市の中では・・・・」</u>、 <u>「しかしながら」は1文字下げて、「さらなる・・・・ごみの減量化に向けて・・・・協働によってごみの減量に努め、そのための施策に・・・・に取り組んでいます。」とすると良いでしょう。</u> <u>なお、図には「平成」表記がありません。「H」</u>	<u>修正します。</u>

			とするかはすべての図におきまして統一して頂ければバランスが取れます。また、グラフ内の数値の判読がこんなですので、横幅を広げて薄い色にしてくださいと在り難いです。	
44	33	37	④の6行目以降が削除されました。事由は何なのか、本市の割当量は無くなったと解釈して宜しいのか、また、資源循環工場での処理、熱回収は止んだと考えて宜しいのか、ご教授ください。	
45	34	38	・図の枠右下の年度の横の「府中の環境」が下とダブリのため削除する方が好ましいと思います。	削除しました。
46	35	39	⑤校庭の芝生化 ⇒ 第1次基本計画のP58に記載されている重点施策8で取り上げられている施策であることを追加する。	校庭の芝生化については、現行の環境基本計画での表記をきっかけに推進されてきた事業ですが、計画書全体としての記載バランスを考慮し、表現については現状のままとします。
47	37	41	アンケートに伴う回答結果であります、表題が欲しいところです。	ご提案を踏まえ、「図-市民のエコライフの実践状況」を追記します。
48	37	41	一番下の（図-市民のエコライフの実践状況）⇒実「践」状況に修正。	修正します。

第3章

1. 自然環境に係る課題

49	38	42	5行目「健やかさ」→「健やかな育み」	ご提案を踏まえ、「健やかな育み」とします。
50	38	42	8行目「近年、開発等・・・」→「幾多の開発が行われる中で人間活動による農地を始めとした自然環境の減少に伴う生態系」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
51	38	42	9行目「縮小」→「欠如」或いは「希薄化」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
52	38	42	里地里山等においての府中市内における現況を知りたい。 ・1,自然環境に係わる課題の9行目に「里地里山」とありますが、どのような所なのですか、市内に存する箇所(場所)をご教授ください。また、表現するのでしたら、「里地・里山」とはならないのでしょうか。	府中市において明確な場所を示す表記ではありませんが、浅間山、崖線の緑地を「里地里山等」ととらえています。 表現については、第6次総合計画と同様の表記としています。なお、国等においても「里地里山」を一つの単語として表現しているようです。
53	38	42	14行目「わかりました」→「分かりました」	ご提案を踏まえ、「分かりました」とします。

2. 生活環境に係る課題

54	38	42	5行目「都市におけるマナー」→「都市における生活者のマナー」	ご提案を踏まえ、「都市における生活者のマナー」とします。
----	----	----	--------------------------------	------------------------------

55	39	42	11 行目「努めるとともに。」→「努めるとともに、」	ご指摘のとおり、修正します。
56	39	42	11 行目「公害問題に関しては、苦情に対する内容が複雑化している」→「公害問題に関しては苦情に対する内容が複雑かつ多様化」	ご提案を踏まえ、「公害問題に関しては苦情に対する内容が複雑かつ多様化」とします。
57	39	42	1 行目「しているため、」→「しているために」 ・1 行目・・・「公害問題に関しては苦情…」、2 行目・・・「しているために即解決に・・・に改めると良いでしょう。」	ご提案を踏まえ、「しているために」とします。
58	39	43	1 行目「ケースがあり、」→「ケースがあることから」	ご提案を踏まえ、また、第6次総合計画と同様の表現とし、「ケースがあります」とします。
59	39	43	2 行目「複雑化した公害」→「身体に悪影響を及ぼす」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
60	39	43	5 行目「使用に当たっての注意を・・・」→「使用にあたっての注意喚起・・・」	ご提案を踏まえ、「使用にあたっての注意喚起をすることが必要です。」とします。
61	39	43	6 行目「課題」→「急務」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
3. 都市・文化環境に係る課題				
62	39	43	8 行目「景観に貢献する」→「景観に配慮した貢献が可能となるように誘導していくこと」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
63	39	43	10 行目「自動車、ごみの散乱」→「自動車による騒音や振動、道路上にはごみの散乱」	ご提案を踏まえて、「住宅地域では、通過する多数の自動車による騒音や振動、安全面の問題、ごみの散乱といった、、、」とします。
64	39	43	中段・・・「環境美化推進地区を定めて重点的に・・・」に改めると良いでしょう。	修正しました。
65	39	43	11 行目「放置自転車や違法な屋外広告物などによる雑然・・・」→「放置自転車や屋外広告物などによる雑然としたまち並みの景観を保護し、まちなかの美化面に至っては市内全域でごみ・・・」 ※現文章の表現では放置自転車と屋外広告物との景観対策とごみやたばこのポイ捨ては景観対策としては一体化していないと考えられました。	ご提案を踏まえ、「放置自転車や屋外広告物などによる雑然としたまち並みの景観を保護し、まちなかの美化に至っては市内全域でごみ、たばこのポイ捨てなどを禁止行為とし、…」とします。
66	39	43	17 行目「歴史的資産」→「歴史的遺産」	ご指摘のとおり、修正します。
4. 低炭素型・循環型社会の構築に係る課題				

67	39	43	1 行目「天然資源の浪費」→「天然資源の浪費に伴う枯渇化」	ご提案を踏まえ、「天然資源の浪費に伴う枯渇化、生物多様性の損失」とします。
68	40	44	4 行目「ひいては、」→「引いては」	通常、新聞等の表記においては、ひらがなを使うのが一般的なので、そのままとします。
69	40	44	3 行目「およぼしています。」→「及ぼしています。」	ご提案を踏まえ、「及ぼしています」とします。

5. 環境パートナーシップに係る課題

70	40	44	12 行目「市民が興味の持つ、参加しやすい仕組みや仕掛けを・・・」→「市民が環境問題に対して興味を持って、参加しやすい仕組みや事業或いは企画を多々講じて・・・」 ・下段から 5 行目・・・「仕掛け」の意味が分かりません。どのような意味合いなのでしょう。前回の意見では「事業や企画を多々講じていく」として提案しておりましたが・・・。	ご提案を踏まえ、「市民が環境問題に対して興味を持って、参加しやすい仕組みや仕掛けを講じて・・・」とします。 なお、「仕掛け」とは、イメージされているように様々な事業や企画などにより、市民の環境に対する意識啓発に繋げていくことです。一般に環境行政を推進するにあたって、「仕掛け」という言葉はたびたび使用される言葉であり、本計画での表現としても採用したいと考えます。
----	----	----	--	--

第4章 計画の目標と施策体系

3. 施策の体系

71	41	45	<u>1 行目の冒頭にて、「第2次府中市環境基本計画」とするのは、如何でしょうか。</u>	文中においては全体を「本計画」と統一するように調整しました。
72	41	45	<u>2 の基本方針の 1 行目について。第2次府中市環境基本計画では、望ましい環境像を基本理念……」とすることをお勧めいたします。</u>	修正しました。
73	42	46	総合計画と環境基本計画の各体系関係の表について、基本計画の個別目標中に景観の保全・地球温暖化対策が重複している。	総合計画の項目を環境基本計画の目標に合わせて整理すると、一つの項目でも複数の目標に関連してくるものがあり、環境基本計画の個別目標については、重複している表記の部分があります。
74	42	46	関係表について、環境基本計画の個別目標の「安全な道路環境づくり」の項が抜けている。総合計画「道路等の整備」に記載する。	ご指摘を踏まえ、追記します。
75	42	46	表-第6次府中総合計画における主な環境関連施策体系と環境基本計画の体系との関係の中の「生活環境の保全に対応する「学校における環境教育・学習の推進」に「広く市民対象の環境学習支援の推進」という文言が必要と考えます。	ご提案の内容は、「地域の環境保全活動の推進」の中で、いわゆる大人の環境学習の推進を位置付けており、このままの表現とします。
76	42	47	3. 施策の体系 表-第6次総合計画と環境基本計画の体系との関係の表で、一番下に記載されている、「都市農業の育成」の部分で環境基本	ご提案を踏まえて、「農地の保全」については、個別目標の一つとして別出しにする構成に修正します。

			計画の部分に「・農地の保全」を入れる。	
77	43	47	施策の体系図 ⇒ 基本方針1の「個別目標」の「生態系の保全」を「生物多様性の保全」とする。(P1に記載されている生物多様性の表現を踏襲する)	ご提案の内容を踏まえ、「生物多様性の保全」とします。
78	43	47	施策の体系図 ⇒ 基本方針1の「個別目標」に「農地の保全」を入れる。(農地と緑は区別して明記しておく。P44 関連)	ご指摘を踏まえ、追記します。
第5章 環境施策と各主体の行動				
基本方針1 水と緑が豊かにあるまちをめざします				
(1) 施策の考え方				
79	44	48	3行目「公園や街路樹」の「公園」が前記と重複している。	ご指摘を踏まえ、修正します。
(2) 市の環境施策				
①水辺の保全と活用				
【多摩川の保全】				
80	44	48	4行目の「図ります」の次に、「なお、多摩川かぜのみちは自転車のスピードによって死亡事故等も起きており速度の制限を設ける等、歩行者の安心・安全性の観点から右側通行の徹底を図ってまいります。」を追記するのが望ましい。	ご提案を踏まえ、①安全な道路環境づくり【自転車交通対策】(56ページ)の中で、「多摩川かぜのみちの通行ルールの徹底を図ります。」を追加します。
【用水路の保全】				
81	44	48	用水路についての位置付けが不明です。具体的にどの用水路について述べているのか、説明がほしい。また、現在、田に流れ込んでいる用水路の幾つかの箇所を選定し、用水の管理組合と協議しながら流し込もうとするのか、検討の必要性があると考えます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
82	44	48	(2)市の環境施策 ①水辺の保全と活用 【用水路の保全】 ⇒ 「環境用水」との位置付けを明記して、年間通水を目標に整備する。(追加)	ご提案を受け、「○用水路の活用にあたっては、まちに潤いをもたらす環境用水として位置付け、年間通水を目指し多様な生物が棲める水辺づくり、景観の保全、親水性の向上に配慮した整備を検討します。」とします。
83	44	48	【用水路の保全】の用水路については前回の提案事項を関係課と調整中とのことですが、湯水期においても開渠となった用水路から田に流れ込んでいた水を流し続ける有様とするのか、5行目の意図をお示ください。	
84	44	48	【用水路の保全】の5行目の末尾に10年程前に「法定外公共物として国から市に譲渡された水路を市は積極的に維持管理を行い、使用計画の	

			整備方針を立てるものとしします。また、廃滅した水路については隣接する市民におやみに売払うことなく、現況等を考慮した上行なうものとしします。」を追加いたします。	
85	45	49	【水辺とのふれあいの確保】の6行目にて前回提案は用水路における「緑道と遊歩道」との違いについての説明記載でしたが、何時も流れている用水路が親水性を有してせせらぎとなった姿をイメージしているのか、お示してください。また、【用水路の保全】とも関係しますが究極的には用水路を如何なる手立てを講じて流水路の確保を得るのか、また、現在、開渠となっている用心水の位置図が欲しいものです。 なお「用水路における緑道と遊歩道」において用水路を暗渠化して水路の蓋や路面舗装を施して「道」とすることでありましたら、①の水辺の保全と活用の内容が全て崩れることとなり、P46の【生きものの生息空間の確保】の項の6行目内容と全く異なる結果を招くからであります。	
86	45	48	【健全な水環境の保全】の項の末尾に事業者同様に「地下水工事に際しては地下水脈の分断を防ぐための指導に努めます」を加えます。P51の【地盤沈下の防止】の5行目が削除されているからです。	
【水辺とのふれあいの確保】				
87	44	49	6行目の「用水路における緑道と遊歩道」とあります「緑道と遊歩道」の違いについての説明記載が欲しい。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
②緑の保全と活用				
【まちの緑化】				
88	47	51	5行目の「するとともに」→「すると共に、」	同時にという意味では、ひらがな表記が一般的かと思われますので、このままとします。
89	46	50	7行目の落ち葉についてであります、家庭から出た落ち葉は可燃ごみと一緒に焼却しているのか、確認させてください。 ・【まちの緑化】の項の7行目に「公園・緑地の落ち葉を堆肥化し・・・」とありますが、家庭用から出される落ち葉は可燃ごみと一緒に回収されています。よって、焼却施設で一緒に焼却されているものと思うのですが、現況をお教授くだ	

			さい(再提案)。	
90	46	50	11 行目に ○「市の道路における街路樹については電線の高さまでの剪定に努めます」を加えることを望みます。 *歩・車道部まで伸びきった夏場の枝葉は歩行者や自転車利用者にとっては危険であり、特に高く伸びきった落葉樹は秋の落ち葉によって道路の清掃や住宅家屋の樋等に悪影響を与えます。強風時は電線から自宅に引込む配線金具で壁の損傷が著しく、街の美観も損なうからであります。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
【学校の緑化】				
91	46	50	【学校の緑化】の項の6行目に校庭の芝生化が削除されておりますが、今年度の8校の実施をもって完了とする意味なのでしょうか、或いは今後他校への芝生化は続けられるのでしょうか。お示しください。	
【農地の保全】				
92	44		②緑の保全と活用 [けやき並木の保全] ⇒ ○けやき並木の歩行者専用道路化を目指します。(追加)	ご提案を踏まえ、「けやき並木の歩行者専用道路化を目指します。」を追加します。
③生態系の保全				
【生きものの生息空間の確保】				
(3) 市民の環境保全行動				
①水辺の保全と活用				
93	47	41	8 行目に □「多摩川かぜの道の利用に当たっては歩行やジョギングの際には必ず右側を通行いたします。」を付記することをお願いします。	ご提案を踏まえ、「□多摩川かぜの道等の利用において、歩行やジョギング等の際には右側を通行するなど安全に配慮します。」を追加します。
【農地の保全】				
94	47	51	・[農地の保全] ⇒ ○農地を将来的にも残していくために、高齢者農家を支援するための「援農ボランティア」を育成します。(P46 との関連で追加)	ご提案を踏まえ、「農地を将来に残していくため、人手が不足する農家を支援するための「援農ボランティア」を育成します。」を追加します。
95	47	51	・⇒ ○地域の農村文化の継承や、農業従事者の協力による農業知識・技術の修得など、土とふれあい農業体験ができる「農」をテーマとした「農業公園」の設置を進めます(緑の基本計画P65 関連)	ご提案の内容を追加します。
96	47	51	2 行目の「するとともに」→「すると共に、」	同時にという意味では、ひらがな表記が一般的かと思われますので、このままと

				します。
97	47	51	3 行目の「積極的な保全・・・・・・・・」→「積極的に農地の保全に努め、都市農地を確保していきます」。 ④農地の保全の5 行目を市におきましては一部変更をしておりますが、改めまして「積極的に・・・・・・・・」→「積極的に農地の保全に努め、都市農地を確保していきます」と提案させていただきます。	ご提案を踏まえ「積極的に都市農地を保全します。」に修正します。
98	47	51	4 行目の「するとともに」→「すると共に、」	同時にという意味では、ひらがな表記が一般的かと思われますので、このままとします。
99	47	51	④農地の保全の末尾に「農業従事者の高齢化、後継者不足も農地の減少に一因しているため、農業者への営農の指導を行なうとともに、遊休農地の活用を図ります。」を追加すると良いでしょう。	
100	47	51	農地の保全の末尾に「農地相続の発生情報を事前掌握に努め、民間の手に移る前に農業後継者と農地保全について協議、相談を行い、営農支援に努めます。」を追加したいところです。	
101	48	52	□援農ボランティアに登録し、府中市の農業を支援し、理解に努めます。⇒□援農ボランティアに登録し、府中市の農業を支援することにより、府中の農地保全に協力します。	修正します。

②緑の保全と活用

102	48	51	13 行目に、 □「市の道路に垣根の枝葉が伸びた場合は、道路の幅員を狭くして危険なので垣根等の剪定に協力します」を付記することをお願いします。 ・P48 及びP49 の③の生物多様性の項に「道路に垣根の・・・・・・・・」を追加していただきましたが、本項でよろしいのでしょうか。資料2におきましては、②の緑の保全と活用の項として追加されているように見受けられます。	ご提案を踏まえ、「□道路に垣根の枝葉がはみ出さないように、適切な剪定等を行います。」を追加します。 <u>再度のご提案を踏まえ、移動修正しました。</u>
-----	----	----	---	--

(4) 事業者の環境保全行動

②緑の保全と活用

103	49	52	13 行目に△「事業所敷地内に接する市の道路に垣根の枝葉が伸びた場合は、道路の幅員を狭くし危険なので剪定に協力します」を付記することを願います。	ご提案を踏まえ、「△道路に垣根の枝葉がはみ出さないように、適切な剪定等を行います。」を追加します。
-----	----	----	--	---

基本方針2 安心・安全に健康で暮らせるまちをめざします

(2) 市の環境施策

①大気環境の保全				
【自動車の排気ガスによる大気汚染の防止】				
104	49	53	1 行目の「PM2.5」→「微小粒子状物質 2.5」	提案を踏まえて「微小粒子状物質 (PM2.5)」とします。
105	49	53	・P48 の項には光化学スモッグに関する記述が無いのが気になります。付記の必要性を痛感しております。万一、追記をして頂けるのでありましたら、次の(4)事業者の環境保全行動の①にも反映願います。	「○大気の汚染状況を継続的に監視する、」、「自動車の排出ガス規制やディーゼル社の規制などを、」という中に光化学スモッグも含まれるものと考えており、現状のままとします。
106	51	55	〔放射性物質対策〕 ⇒ ○放射性物質について正しい知識を持って市民が冷静に行動できるよう情報提供に努めます。(追加) ○小中学校の校庭や公園などの放射能測定を当面継続して行います。(追加)	ご提案の内容を追加します。
107	52	53	・〔その他〕 ⇒ ○人体に影響を与えるおそれのある微小粒子状物質 (PM2.5) など) 新たな公害問題については情報の収集と速やかな対応に努めます。(修正)	ご提案の「微小粒子状物質 (PM2.5)」については、新しい環境問題と位置づけることができますが、大気汚染に関連する課題であり、「①大気環境の保全」の中で整理します。
108	53	59	6 及び 7 行目に記載の「可能な範囲内」とありますが、法的根拠に基づいた措置があるのではないかと思います。厳格な基準に基づいた表現にしていだけたら幸いに存じます。	ここでは情報公開について「可能な範囲」としてしています。水質汚濁防止法で位置づけられる特定排出事業者の場合は、測定結果を市へ報告しなければいけません、事業者からの公表までは求められていません。このことから、「可能な範囲で情報公開に努めます。」という表現のままにします。
基本方針3 文化的で快適なまちをめざします				
(1) 施策の考え方				
109	55	59	3 行目の「つくっていく」を「築いていく」に改めると全体的にもバランスが取れると思います。	ご提案を踏まえて、「築いていく」とします。
(2) 市の環境施策				
①安全な道路環境づくり				
【道路交通対策】				
110	55	59	○「狭き道な道路については積極的に用地買収・寄付等により道路の拡幅に努めていきます」 ○「街路樹による根が盛り上がって歩・車道の舗装路面に亀裂や凹凸が生じている箇所については平面な路面舗装の改善に努めます」 ○「車道の輪立ちは自転車やバイク利用者がハンドルを取られて危険ですので速やかな改善	ご提案を踏まえ、「歩行者や自転車の安全な通行空間を確保するため、街路樹の育成環境に…」を「歩行者や自転車の安全な通行空間を確保するため、歩車道の段差解消を進めるとともに、通行の支障となる根や枝の一部剪定など街路樹の適切な維持管理に努めます。」に変更し

			に努めます」 ○「側溝の生コン部分と車道のアスファルト路面の接続部分における亀裂や陥没箇所はハンドルが取られ易く危険ですので、速やかな修繕に努めます」 ○「側溝の切り下げ部分と車道路面との段差は極力少なくするよう改善に努めます」 ○「商店街には道路上に商品の陳列が行なわれますと、道路の幅員を狭くし通行を阻害することになりますので、積極的な指導に努めます」 ○「宅地内に引き込んだガスや水道工事等によって道路の舗装路面に亀裂や陥没が生じている箇所におきましては、路面の悪化が著しいところから逐次、整備を図ってまいります」 ○「側溝から自宅敷地内駐車場にスムーズに出入りできるように段差プレートを設置している家庭には通行に支障を及ぼしますので撤去の要請に努めていきます」 ○「垣根等の枝葉は道路上にはみださないように適切な管理等、市民に啓発、PR に努めます」 ○「ガス管や水道管等の宅地内への引込み工事による道路の掘削許可申請時においては掘削路面のカッター線を同幅ではなく◇型にして掘削し、十分に転圧を施し、既存路面との擦り合わせを上手く施すように施行業者の指導に努めます」 以上の内容を安心・安全な道づくりの観点から付記することが望ましいものと考えられます。特段のご配慮をお願いいたします。	ます。 その他、ご提案の内容については、基本計画策定後に、実際に個別具体の取組を実施する際に参考となるご提案と考えます。そのため、環境基本計画の中で記載することは見送りますが、担当課へ申し送りをし、施策実施の際の参考とさせていただきます。
111	55	59	【道路交通対策】の項の末尾に「多摩川通りにつきましては植栽樹木に配慮しながら歩道整備計画を確立し、一部未整の区間につきましては土地所有者等と連携し整備の推進に努めます。」を追加いたします。	
112	55	59	【道路交通対策】の項にて、「住宅地区における市道交差点部(十字路)は歩行者の安全性を考慮し、交通量に応じてカラー(茶系)舗装の整備に努めていきます」を追加いたします。	
113	55	59	【道路交通対策】の項にて、「府中市のインフラの多くは40年前に作られており、安全性を損ねております。府中市インフラマネジメント計画を定期的に見直しながら道路施設の老朽化に伴	

			う整備に努めてまいります。」を付記します。	
114	55	59	【道路交通対策】の項にて、「道路の補修や樹木の剪定或いは台風や強風時に樹木や街路灯等が倒壊し道路の付属設備等が故障した場合の補修業務は公募型プロポーザル方式にて民間事業者への一元的な委託を検討し、迅速な維持管理に努めてまいります。」の項を追加いたします。	
115	55	59	【道路交通対策】の項の末尾に「現在、市内の全る所で都・水道局が老朽化した水道管を耐震性のあるステンレス管への切替え工事を行なっていますが、市道も同様に老朽化していることから都が掘削箇所を本復旧する際には全面舗装とするよう都に協力を求めてまいります。一方、都から市の一部負担を求められた場合は都と協議を行いながら道路の整備に努めてまいります」を追加します。 *理由として・・・府中市は近隣市より先駆けて上下水道を完備いたしましたが、40 年の月日が経ち、老朽化が著しくなっております。都・水道局による水道管切り替え工事のもこのためであり、市道も同様に劣化し繰り返される水道管やガスパ等の宅内への引込み工事による掘削で市内の道路は亀裂や陥没箇所が目立つばかりです。都の水道管工事による復旧後の舗装工事は幅員の半分程度であり、状況によっては 2/3 程度であります。舗装工事で取り残された未整備部分がありますと見た目も悪く、汚いです。 都の水道工事は市にとっては好期とも言えます。舗装工事の一部を市が負担することで綺麗な全面舗装に仕上がって、街並みも甦ることになるからであります。・・・昨今、制定された府中市インフラマネジメント計画とも関連いたしますが、費用対効果の面からも多少の負担で全幅の舗装整備が可能となるのでありますから市としては得策とも考えられます。	
116	55 56 57	59 60 61	P55 の【道路交通対策】の項、又は P56 の【適切な土地利用の誘導】の項、或いは P57 の【秩序ある景観の形成】の項に該当するかは判断が分かれるところではありますが、いずれかの末尾に「開発に伴う戸建て住宅の建設に際しては、道路等の造成時に電柱を宅地内に設置を行なうよ	

			うに開発業者に対して指導してまいります。」を追加すると宜しいかと存じます。	
117	57	61	【秩序ある景観の形成】の項の末尾にて市が変更しました「携帯」とあるのは如何なる意味でありましょうか？「携帯」→「形態」？	修正します。
①安全な道路環境づくり				
【歩行者安全対策】				
118	56	60	○「交差点部における隅切り部分の段差を順次、解消していきます」 ○「主に、ちゅうバスが通る住宅地内における交差点部には茶色のカラー舗装の路面整備に順次、取り組んでまいります」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。 「危険と思われる丁・十字路や路側帯等については、路面カラー舗装を行い危険箇所の視覚化に努めます」を追加します。
②適切な土地利用の推進				
【適切な土地利用の誘導】				
119	56	60	7 行目にある「西府町の府中崖線に計画されている道路の新設・・・・・・・・」とあるのは何処の場所か、位置等をご教示願います。	道路計画の廃止のため、文言を削除します。
120	57	60	②適切な土地利用の推進〔適切な土地利用の誘導〕の○西府町の府中崖線に計画されている道路の新設・・・ ⇒ 中止と決定しているので抹消する。	ご提案のとおり、削除します。
③景観の保全				
【まちの美化対策】				
121	56	61	○「清掃車による道路清掃は夏場の台風通過後や冬場の強風時後、落ち葉が散乱する時期を優先して作業に努めてまいります」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
④公園などの整備と活用				
122	57	61	*公園内の各遊具が撤去されておりますが、公園は少子化に伴って遊ぶ子供の姿が見受けなくなりましたが、公園の規模にも依りましょうが、子供が遊ぶための遊具の整備について記述が欲しいところです。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
123	57	61	*4 行目の「環境配慮指針」は如何なる指針なのか、ご提示ください。	「府中市公共工事に係る環境配慮指針」のことになります。正式名称に記載を改めます。
⑤防災対策				

124	58	62	○「通学路に供していない、或いは利用頻度の少ない横断歩道橋については国や都に撤去を要請し、横断歩道の設置を求めてまいります」 ○「河川や水路等に架かる橋梁につきましては耐震性に配慮し、付替え等を推進します」 以上の内容を付記することを望みます。 【道路交通対策】の項にて前回、歩道橋について述べましたが、次のように変更するのも宜しいかと存じます。 「国道・都道に架かる歩道橋も年々、老朽化し、地震等による緊急災害時に倒壊しますと緊縫両等の通行が困難となります。歩道橋を横断する利用頻が少ない箇所、或いは近くに横断歩道がある箇所等におきましては、交通状況に配慮しながら撤去を求めてまいります。」	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
125	58	62	「公園・緑地の拡充などオープンスペースを確保し、防災機能の強化を図ります。」に農地の防災機能について追加。	「公園・緑地の拡充や農地の保全などオープンスペースを確保し、防災機能の強化を図ります。」に修正します。
(3) 市民の環境保全行動				
①安全な道路環境づくり				
126	59	63	8 行目末尾に、 □「垣根の枝葉は道路からはみださないように随時、前定に努めます」 □「自宅敷地内の側溝脇には段差プレートの設置を避けるように努めます」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。 P59 の①安全な道路環境づくりの 8 行目末尾に、 □「垣根の枝葉は道路からはみださないように随時、剪定に努めます」 □「自宅敷地内の側溝脇には段差プレートの設置を避けるように努めます」を追加願いましたが、・P61 の事業者の項の末尾にも同内容を付記することが望ましいものと考えられます。但し、□の 2 番目には「事業地敷地内」として変更します。	ご提案を踏まえ、「□道路に垣根の枝葉がはみ出さないように、適切な剪定等を行います。」を追加しました。 □「自宅敷地内の側溝脇には段差プレートの設置を避けるように努めます」については、別の委員より、自宅敷地内に設置する段差プレートをなぜ避けなければならないのか、、、という意見があり、削除しました。

127	59、 61	63、 64	①安全な道路環境づくりの8行目末尾に、「 <u>口台風時等において自宅前の側溝脇の雨水桟に溜まった落ち葉は清掃を行い、夏場に伸びた草は積極的に除草を行ないます。</u> 」を追加し、事業者に対する①安全な道路環境づくりの末尾に、「 <u>事業所敷地前</u> 」に変更して同文を追加します。	
⑥歴史的・文化的環境の保全				
128	59	65	8行目の口「府中市の木「けやき」や・・・を増やす運動・・・」とありますが、「けやき」は何処に植栽していくのか、いずれは大木となり管理が大変です。場所にも制限が伴います。	関係課と調整の結果、文言を削除しました。
(4) 事業者の環境保全行動				
①安全な道路環境づくり				
129	61	64	11行目末尾に、 △「 <u>商店街における店先の道路には商品をはみださないように努めます</u> 」の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	
⑥歴史的・文化的環境の保全				
130	62	65	5行目の△「府中市の木「けやき」や・・・を増やす運動・・・」とありますが、何処に増やしていくのか、事由は上記の市民の環境保全行動⑥と同様です。	関係課と調整の結果、文言を削除しました。
基本方針4 低炭素型、循環型のまちをめざします				
(2) 市の環境施策				
①地球温暖化対策				
【市の特性を活かした先進的な取り組み】				
【公共交通機関、自転車等の利用の促進】				
131	63	66	6行目の内容は前述(P54)の基本方針3、(2)市の環境施策であります①安全な道路環境づくりの【道路交通対策】・【自転車交通対策】の項と同列に含まれるべきとも考えられますが、二酸化炭素排出量を削減する等の意味合いを持たせる視点で記載をすることであれば、末尾にある「整備を推進します」を「・・・整備を図りながら、積極的に自転車等の利用を促進していくものとします」と、表現すればバランスが取れる。	ご提案を踏まえ、「自転車駐車場の適切な配置の推進や、自転車の共同利用に関する検討を行うとともに、歩行者の安全を守りつつ、自転車を利用しやすい環境（広い歩道等）の整備を図りながら、積極的に自転車等の利用を促進します。」に修正します。
132	631	66	(2) 市の環境施策 ①地球温暖化対策 [市の特性を生かした先進的な取り組み]⇒ ○「地球温暖化対策地域推進計画」のP62に掲載されて	ご提案を踏まえ、「 <u>打ち水やライトダウンイベントなどの行動主体の枠を超えた取組を推進、支援します。</u> 」を追加し

			いる「重点プロジェクト」の推進を追加する。	ます。
【新エネルギーの利用促進】				
133	64	67	・本項の中に風力発電機の利用に伴うエネルギー供給についての記載を考えて見ることをお勧めいたします。私見ではありますが、市内の公園内の幾つかには風力を利用した発電機を設置している旨、聞き及んでおります。市内の公共施設に多くの風力発電機によって電力が賄えれば、非常災害時にも少なからず利用できるものと感じます。風という自然現象によって生み出されるエネルギーは費用が掛かりません(設置費用は掛かりますが・・・)。他市の状況は定かではありませんが、府中市の先駆的な取組みに期待したいものです。	太陽光と風力の自然エネルギーを活用したハイブリッド型街路灯は、省エネ性能が高く、災害時にも活用できるものと認識しており、学校や市営住宅等の改築時に一部導入をしていますが価格などの問題もあり積極的な導入についての言及は難しいと考えています。また、風力発電に関しても、安定した風の供給や音の問題も懸念されるため、積極的な導入についての言及は難しいと考えています。
②リサイクル・ごみ減量の推進				
134	65	68	本タイトルを「リサイクル・ごみ減量化の推進」と改め、個別目標の表題と合わせます。	ご指摘とおり、修正します。
【市民へ3Rを推進させる取組み】				
135	65	68	11 行目の働きかけの具体的な施策内容の明記が欲しいものです。	
136	65	68	1 行目の末尾に、 ○「資源ごみ、特に集合住宅における集積所のダンボール等は美化面に配慮すべき問題を抱えているので、ダンボール等を含め資源ごみの収集回数を増やすことを検討します」 ○「容器包装プラスチックは弁当類が多く、上げ底や中身の容量の割りに大きく作られており、ごみ袋が直ぐに満杯となることから製造業者に容器の改善を求めています」 ○「道路に面した集合住宅や空き地の脇には半透明のコンビニ袋類が不法投棄され、カラスや猫等によって食い荒らされた箇所ではごみが飛散し、まちの美化を損ねます。ごみ収集時に発見した場合は飛散前に作業員によって収集することを検討していきます」 ○「集合住宅の所有者が遠方に居住している場合は集積所の管理が行き届かずにごみが雑然として放置され、不法投棄も行われる等、美観を損ねている場合があります。家主と連絡を密にして改善を要請していきます」 ○「ペットボトルの容器は軽くてかさ張ることから保管し、維持管理面におけるスペースに苦	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。

			慮されるためにペットボトルの対応に関しては収集回数を増やす方向で検討していきます」 ○「有害ごみや危険ごみは月に 1 度の回収で、いつまでも放置いたしますと美観を損ねますので収集回数を増やす方向で検討いたします」, ○「作業員の回収の際に、袋からごみがこぼれた場合は、必ず持ち去るように指導を徹底いたします」 ○「びんの回収では作業員が回収用ケースに入れ替えを行う際にびんが割れることがあります。取り残された破片は危険ですので清掃等、所要の措置をとるよう業者の指導に努めます」 ○「集合住宅は転出入によって多くのごみが一度に出されますが、有料のごみ袋も必要な枚数を購入出来るようにバラ売りが可能となるように今後、検討してまいります」 以上の内容を是非共、付記願いたいと存じます。	
137	65	68	・P65 の【市民へ 3R を推進させる取組み】の 15 行目が削除されております。 市内のマンション・共同住宅の内、5,000 棟余りが 10 世帯以下の小規模集合住宅です。特に 10 世帯以下の集合住宅の集積所内にはごみが飛散し、シールが貼られたごみ袋が放置され、ごみの出し方が悪いために近隣住民に迷惑を及ぼしている実情があります。10 世帯以下の集合住宅は単身者が多いためにごみの出し方がお構い無であり、家主が遠方のために管理が行き届かないからであります。よって、12 行目の大規模集合住宅と同様に羅列し、この項目を生かし、次のように表して生かします。 「10 世帯以下の集合住宅の集積所においてごみの出し方が悪く、何時までも放置されているごみは市・担当者がごみ袋等を調査・確認を行い、注意喚起を促します。また、市で用意したチラシ等を集合住宅の入居者に配布し、分別等の指導を行ないます。」	
138	65	68	【市民へ 3R を推進させる取組み】の末尾に、 「10 世帯以下の集合住宅の集積所内に警告シールを貼られて取り残されているごみは管理	

			者・家主の要請があった場合は速やかに立会って適切な措置を講じ指導を行ないます。」を追加いたします。	
139	65	68	【市民へ3Rを推進させる取組み】の末尾に、「蛍光灯・乾電池等の回収に当たっては各電気店の協力を得て、適正な回収に努めます」,を追加いたします。	
140	67	69	【最終処分量ゼロの継続】の2行目,「・・・焼却灰の熔融スラグや・・・」が抹消されましたが,事由をお聞かせください,また,現在,このスラグに対して如何なる手立てが講じられ,或いは処理が施されておられるのでしょうか?.併せてご確認願います。状況次第では生かせるものと考えますが・・・。	
141	67	69	【新たな制度の検討】として、 ○「可燃ごみの焼却については何時までも稲城市との協働処理が続くかは分かりません。近い将来、自区内での処理が求められる時期が必ず来るとの想定で今のうちに適所な敷地を確保し、最先端の技術を駆使した焼却施設を設けることを検討します」,以上の内容を付記することが望ましい旨,提案されていることに対して,第4回審議会にて次回までに ① 当施設の耐用年数の見込み, ② 建て替え計画の有無,	

			③ 市の独自施設としての検討如何等、 の報告を頂くことになっております。	
③ごみの適正処理				
142	66	70	・本タイトルを「ごみの適正処理の推進」と改め、個別目標の表題と合わせます。	ご指摘のとおり、修正します。
【新たな制度の検討】				
143	66	69	○「可燃ごみの焼却については何時までも稲城市との共同処理が続くかは分かりません。近い将来、自区内での処理が求められる時期が必ず来るとの想定で今の内に適所な敷地を確保し、最先端の技術を駆使した焼却施設を設けることを検討します」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
(3) 市民の環境保全行動				
③リサイクル・ごみ減量の推進				
144	68	71	本タイトルの順序としては②ではないかと存じます。また「リサイクル・ごみ減量化の推進」と改め、個別目標の表題と合わせることが肝要です。	ご指摘のとおり、修正します。
④ごみの適正処理				
145	38	72	本タイトルの順序としては③ではないかと存じます。また「ごみの適正処理の推進」と改め、個別目標の表題と合わせることが肝要です。	ご指摘のとおり、修正します。
146	68	72	□「収納ケースは道路上に出さず、風に飛ばされないように重しを入れる等、ケースの管理には十分な配慮に努めます」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	
(4) 事業者の環境保全行動				
②リサイクル・ごみ減量の推進				
147	70	71	本タイトルは「リサイクル・ごみ減量化の推進」と改め、個別目標の表題と合わせる。	ご指摘のとおり、修正します。

148	70	71	○「容器包装プラスチックは弁当類が多く、見かけを良くする余りに容量の割には底やふたが高めに出来ています。弁当・惣菜・刺身類のプラスチック容器はかさ張るためにごみ袋が直ぐに満杯となります。容器製造業者にはより良い容器の工夫や容器の改善を求めています」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。 ○「容器包装プラスチックは弁当類が多く、見かけを良くする余りに容量の割には底やふたが高めに出来ています。弁当・惣菜・刺身類のプラスチック容器はかさ張るためにごみ袋が直ぐに満杯となります。容器製造業者にはより良い容器の工夫や容器の改善を求めています」,以上の内容を付記する提案をしておりますがこの内容はP65の市の環境施策と、して②の【市民へ3Rを推進させる取組み】の項に含めるものとし、事業者に対しては②のリサイクル・ごみ減量の推進の末尾に追加し、「容器包装プラスチックは・・・・容器の工夫や容器の改善に努めます」とすることが望ましいものと考えられます。 資料の変更をお願いします。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
③ごみの適正処理				
149	71	74	タイトルを「ごみの適正処理の推進」と改め、個別目標の表題と合わせる。	ご指摘のとおり修正します。
基本方針5 環境パートナーシップの育つまちをめざします				
150	72	75	②地域の環境保全活動の推進【環境学習の機会の充実】の1項目目に「広く市民を対象とする」環境に関する各種講座やイベント・・・とし「環境お宅の育成」ではないことをアピールすべきではないかと思えます。	ご提案を踏まえ、「広く市民を対象とする環境に関する、、、」とします。
151	72	75	③地球市民としての行動の推進【市民・事業者に対する環境配慮への意識啓発等の充実】⇒市民、事業者に対する環境配慮についての意識調査を定期的に行います。(追加)	ご提案を踏まえ、「市民、事業者に対する環境配慮についての意識調査を定期的に実施します。」を追加します。
152	72	75	○市の環境マネジメントシステム～、市職員が自ら率先して省エネルギーなどに取り組みます。⇒省エネルギーの前に、「省資源」を追加する。	追加します。
153	72	75	○環境家計簿などにより、省エネルギーなどに関する市民意識調査を高める取り組みを推進します。⇒○市民、事業者に対する環境配慮につ	修正します。

			<u>いての意識調査を定期的に行います。に変更。</u>	
154	73	77	<u>□市が設立を予定している「市民モニター制度」に対し、積極的に協力します。⇒削除（市の施策にないため）</u>	<u>削除します。</u>
155	75	78	<u>□市が設立を予定している「事業者モニター制度」に対し、積極的に協力します。⇒削除（市の施策にないため）</u>	<u>削除します。</u>
156	42 72、 73、 75	47 75 77 78	・P71・P72・P74 のそれぞれの③「地球市民としての行動の推進」の記載は個別目標の表題では「地球市民としての行動推進」となっており、いずれかの一方に合わせる必要ではないかと存じます。	ご指摘のとおり修正します（「行動の推進」とします）。（P43 施策の体系の記載を修正）
157	77	80	<u>1 行目の「府中市環境基本計画」の前に「第2次」として追加の必要性があるものと考えますが、如何でしょうか。</u>	<u>文中については、「本計画」という表現に統一します。</u>
158	77	80	<u>重点プロジェクト1 ■「水と緑のネットワーク」を形成し、府中市の自然景観を守り育てる。⇒府中市の自然や景観を守り育てる。「や」を入れる。</u>	<u>修正します。</u>
159	78	81	<u>○国の天然記念物に指定されているケヤキ並木を、、、⇒「馬場大門ケヤキ並木を」（馬場大門を入れる）</u>	<u>修正します。</u>
160	78	81	<u>○生産緑地を中心として積極的な保全に都市農地を保全します。⇒「積極的な保全により都市農地を、、、」に修正</u>	<u>修正します。</u>
161	78	81	<u>○「公立小・中学校の、、、」⇒（屋上菜園）を削除する。</u>	<u>修正します。</u>
162	78	82	<u>△馬場大門ケヤキ並木や、、、「ふるさと風景」⇒「ふるさと景観」に修正する。</u>	<u>修正します。</u>
163	79	82	<u>「○用水路の活用にあたっては、まちに潤いをもたらす環境資源として、多様な生物が棲める水辺づくり、、、」⇒「用水路の活用にあたっては、まちに潤いをもたらす「環境用水として位置付け、通年通水を目指し多様な生物が棲める水辺づくり、、、」に修正。</u>	<u>修正します。</u>
164	79	82	<u>「○開発事業を行う際に、開発区域内に樹木がある場合は、、、」⇒「○開発事業が行われている際には、開発事業者との協議により、既存の緑地の保全を誘導します。」に修正。</u>	<u>修正します。</u>
165	80	83	<u>【指標】「湧水調査の市民の参加人数」は、市民公募をしておらず、参加人数を増やすことができないので削除。</u>	<u>削除します。</u>

166	80	83	【指標】「小川の生き物調査の参加人数」を削除し、「水辺の楽校の参加人数」にする。（小川の生き物調査は水辺の楽校と重複するので市民公募はしていない。）	修正します。
167	80	83	【指標】以下を追加。「援農ボランティアの育成」、「耕地面積」、「営農件数」、「農業従事者数」	検討・調整の上、出来る限り追加する方向とします。
168	85	88	□府中市環境保全センターを活用し、環境に関する情報を収集、整理するとともに、提供します。⇒市の施策に入っていない。	市民の取り組みに入れるべきもので、配置間違いでした。市民の取り組みに移動します。
169	86	89	【指標】府中市環境活動センターサポーターの人数⇒サポーターの登録人数（登録を入れる）	修正します。
170	86	89	【指標】以下を追加。 「府中市環境保全活動センター開催イベント回数」、「府中市環境保全活動センターが主催する環境学習会、環境調査参加人数」	検討・調整の上、出来る限り追加する方向とします。
171	87	90	「各主体間の推進協議会」の取扱いについて要件等。	
172	87	90	「府中市環境保全活動センター」の組織について、「運営委員会」と「サポーター」の組織を別にする。	
173	89	90	①各主体間の推進協議会の扱いについて要検討。「推進協議会」を削除して、「協議会」の役割を「運営委員会」の役割に統合して1本化してはどうか。（委員会の構成をサポーター登録している、市民、市民団体、事業者、行政とする）現状のとおり。	
174	89	92	＜府中市環境保全センターの機能＞を現在の「機能」に修正する。	修正しました。
175	90	93	「各主体間の推進協議会の意見交換、…」を「府中市環境保全活動センター運営委員会の意見交換、…」に置き換える。	修正しました。
176	90	93	図の内容の修正 ①進ちょく状況の把握及び公表 ・「環境家計簿による把握（市民）」⇒市民の環境啓発意識調査の実施（行政） ・「環境保全活動の支援センターによる、…」⇒「の支援」を削除（2箇所） ②各主体の連携・意見交換及び提言 ・「各主体間の推進協議会に、…」を「府中市環境保全活動センター運営委員会における意見交換・提言（市民・事業者・行政）とする。」 ・「環境家計簿運動における意見交換・提言（市	修正しました。

			民)⇒削除 ・「環境保全活動における連携・意見交換(市民・事業者・行政)」を削除	
177	91	94	(2) 進行管理の手法:「監視・測定していくものとする」⇒「監視・測定していくものとします。」に修正。	修正しました。
178	91	94	「定期的なアンケート調査の実施、、、」を「定期的な市民意識調査の実施、、、、」に修正。	修正しました。
179	56	60	1、基本方針2・3に自転車の積極的な活用がありこれに替成ですが、何故バイクレーンの設 「対応」記載の頁と違うのか判りません。具体的施策として方向を持つべきではないでしょうか。	ご提案を踏まえ、①安全な道路環境づくり【自転車交通対策】(56ページ)の中で、「自転車走行空間の設置について、関係機関と連携を図ります。」を追加します。
180	69	73	2、同様に運輸面でのCO2削減の視点からちゅうバスの拡充拡大は大きな要素と思います。またカーシェアリングが役所内の対策として盛り込まれていますが、民間に対してもこれを位置づけるべきだと考えます。	ちゅうバスの拡充については、計画がないため、記載できません。カーシェアリングについては、ご提案を踏まえ、「アイドリング…の自粛、公共交通機関や…に努めます。」を「アイドリング…自粛、「カーシェアリング」体制の整備、公共交通機関やに努めます。」に変更します。
181	47	51	3、前回、用水路活用をめぐり農業団体との調 「対応」記載の頁と違うりました。農地を残すことはCO2削減の視点からも地産地消(フードマイレージ対応)、季節の露地野菜利用は啓発的意味も含め必要で、基本方針5の中で農業団体との積極的な提携は探れないのでしょうか。	ご提案を踏まえ、⑤市民・事業者・行政の連携(73ページ)の中で、「農業への理解を深めてもらうための農業体験講座を農業団体と連携して実施します。」を追加します。(※農地の保全(市の取り組み)P47に追加します)
182	57	—	4、基本方針3での景観問題で、景観を劇的に美しく変える簡単な方法は電柱の撤去です。加藤課長のお話では主に他部局が担当されているとのことですが、横断的に取り組むべき問題と思います。	電柱の地下化は、防災、景観、バリアフリーの面でメリットがありますが、コスト、幅などの道路条件、技術的な課題もあり、積極的な導入についての言及は難しいと考えています。

■最終的にご意見を調整するもの

No.	旧頁	新頁	提案内容	対 応
1	7 以降	—	P7 以降のグラフのタイトルが下段に表記するのであればゴシックで分かり易くしたいものです。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
2	8,9	8,9	P8 は隙間を空け、P9 は下に段を下げる工夫が欲しいです。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
3	15	16	(3) にあります耕地面積の推移図ですが、グラフ中の数字が読めません。 横幅を広げる工夫をお願いします。又、色別の説明項目も文字が小さいので拡大をお願いします。	図の表現については、ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。(→修正済)
4	11	12	気温の推移表は東京と府中市が同色なので一方を茶系で判別し易くすると良いでしょう。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。(→緑と青で色分けしている。降水量を追加し更新済)
5	12	13	図での湧水地は青色で表示	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。 (→修正済)
6	13, 14	13 14	図においては草地を黄土色等に変色し、類似色は避けたいところです。また、左右の表示名と色別表示名を大きくし、色内の数字もポイントを上げたいところです。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
7	18、20	21 23	色別表示は横長に項目名も大きく印字して欲しい。色が全体的に同色系であるために判読がし難い面があります。特に枠内の数字が読めない箇所が多々あります。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
8	27	30	表一府中の景観 50 選において、線の中が狭くて項目別タイトル名が小さく判読し辛い限りです。改善方、お願いします。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。(→図・表に修正済)
9	30	34	図の二酸化炭素排出量の推移におきましては項目毎の色分けではありません。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
10	31	35	年度を平成と明記し、各グラフ内の数値が線上に記載されていることから数値の把握に困難さがあります。図の横幅を広げる等、ご検討ください。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。(→修正済)
11	32	36	右上グラフはプラスチックをピンク色とし、ゴミ袋に合わせた方がよろしいかと存じます。円中の文字は大きめにすることをお勧めいたします。 なお、前記載のとおり、グラフの色は濃淡を付けて類似色を使わない方が宜しいかと存じます。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。

			す。	
12	37	41	「あまり実施していない」の黄色が不鮮明です。 ・図のアンケート回答結果であります、枠内が何故かコピーをしたかのようにぼけた感じで読み易いです。鮮明な印刷を望みます。また、「あまり実施していない」の黄色が不鮮明です。本計画書製本時にはアンケート内容の項目を正しく印刷されますことを望みます(前回提案と同様です)。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。(→鮮明はものに差替え済。グラフの色は保留)
13	43	47	「■府中市環境基本計画の施策の体系」の配置は、「■府中市環境基本計画の施策の体系」として■の次はスペースとし、枠内をセンタリングの配置にするとバランスがとれる。 ・P43の「■府中市環境基本計画の施策の体系」の配置は、■の次は1文字スペースとし、枠内には文字をセンタリングに配置しますとバランスが取れると存じます(前回提案と同様)。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。(→「■ 施策の体系」として修正済)
14	38	—	「生物多様性」という用語について馴染みが薄いので、説明がほしい。 ・中段で生物多様性基本法について述べておりますが、「生物多様性」という用語について馴染みが薄いので、説明を施しておくことと市民に対して優しさが伝わります(前回と同様に提案)。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
15	46	—	9行目の「里道」とありますが、具体的にどのような道を述べているのか、説明が欲しいものです。 【まちの緑化】の項の10行目に「里道の歩道化」とありますが、「里道」とはどのような「道」のことを述べているのでしょうか、内容をお示し願います(再提案)。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
16	45	—	5行目のビオトープの用語についての説明記載が欲しい。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
17	56	—	最後の行のロードプライシングの用語の説明が欲しい。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
18	56	—	なお、4行目のパークアンドライドの用語の説明が欲しいものです。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
19	63	—	1行目のカーボンオフセットの用語が分かり難いと存じます。説明の記載を望みます。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
20	65	—	・本タイトルにおける「3R」の意味の説明記載が欲しいものです。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。

21	—	—	前回の基本計画書と比較しますと今回は字のポイントが小さく、行間が狭くなっており読みにくい。市民や市の関係する部所、各関係機関・団体が環境に関して様々な面におきまして拠り所としていきますのでご配慮ください。	ご意見を参考に、最終的に調整します。
22	—	—	文章の語句についての表現でひらがなと漢字が入り混じっている箇所が幾つかありますので、統一した文章にするためにも庶務課の文書担当者に一読・点検を願って修正・加筆等、所要の補正を依頼することをお勧めいたします。	ご意見を参考に、最終的に調整します。